

令和7年11月11日（火）南街市民センター  
東大和市駅周辺  
まちづくり意見交換会（第3回）  
開催結果



## ◆ 開催概要

### <意見交換会の目的>

- ・ 東大和市駅周辺のまちづくりに関して、市と参加者で意見交換を行い、まちづくりの将来像及び実現に向けたロードマップの検討を行うことを目的としています。

### <意見交換会（第3回）の開催概要>

開催日時	令和7年11月11日（火曜日） 午後6時30分～午後8時
開催場所	南街市民センター 202集会室
対象者	以下の条件にあてはまる方の中から、応募いただいた皆さま ・ 市内に在住・在勤・在学している方 ・ 東大和市のまちづくりに意欲がある方
参加人数	参加者：13人

# ◆ 意見交換会の流れ

## ① 開会・挨拶

## ② 市からの説明

- <テーマ>
- ・意見交換会の趣旨・進め方と前回の振り返り
  - ・「まちの将来像(案)」 「まちづくり方針・取組(案)」について
  - ・まちづくりイベントについて

## ③ 意見交換（グループワーク）

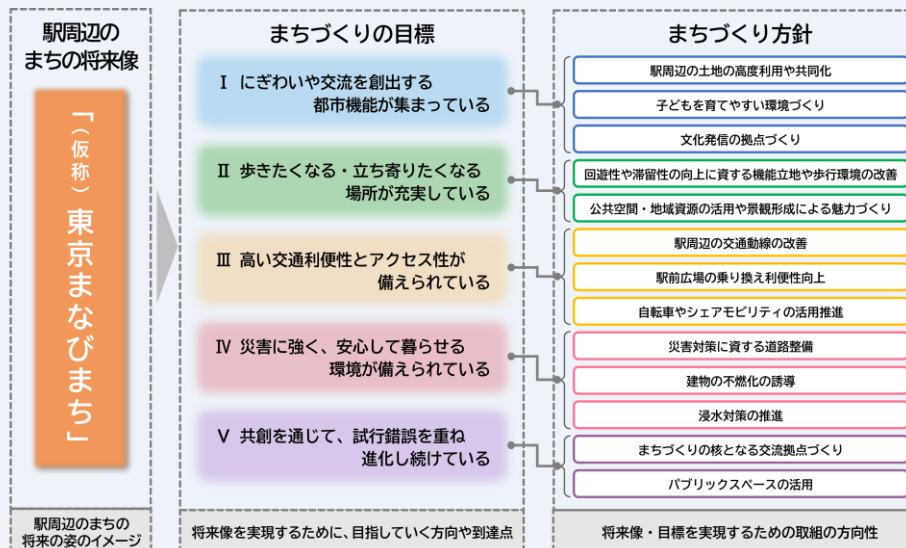
- <テーマ>
- ・「まちの将来像（案）」について
  - ・「まちづくり方針・取組（案）」について

## ④ 閉会

# ◆ グループワークの内容

◆参加者は4つのグループに分かれ、「まちの将来像(案)」や「まちづくり方針・取組(案)」について意見交換しました。

<まちの将来像(案)等>



<“東京まなびまち”以外にご提示した「まちの将来像」の案>  
 “東大和プレイシティ” “STATION CROSSING” “Share-Town”

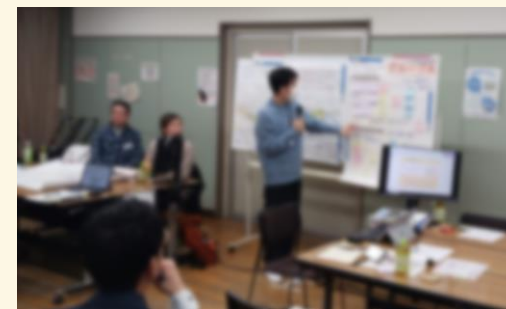
<まちづくり方針図(案)>



※詳細につきましては、「当日配布資料」をご参照ください。

◆意見交換後、グループごとに意見をまとめ、模造紙を用いて発表を行いました。

<発表の様子>





## ◆ ご意見の要旨（グループA）

## 「まちの将来像（案）」について

### ◆「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・「東京まなびまち」は、概ね好意的な評価

## ◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・ハード整備だけではなく、ソフトを活かした変わるまちづくり
- ・日常的に使える“学び・交流・憩いの場”が充実したまち
- ・魅力的でおしゃれな個性的なお店が集まるまち
- ・子どもが楽しめるまち
- ・スポーツを通じた一体感があるまち

## 「まちづくり方針・取組（案）」について

- ・ 中高生等の学習スペース、子育て世代の親同士の交流の場など、コミュニティスペースがあると“まなび”につながる
- ・ 駅前に飲食店・カフェが必要
- ・ 南街地域の活性化のため、用途地域を見直す
- ・ 5～10年程度で道路や駅前広場の整備を優先的に行う
- ・ 駅前広場にペDESTリアンデッキを整備
- ・ 駅利用者向けの自転車置場は、駅の近くに整備
- ・ 駅前広場の人と自動車の動線を分離し、駅前の交通動線を整理
- ・ 「高架下の夜市」のようににぎわいを生み出す取組の拡大

### <グループAのワークシート>

[illegible]

# ◆ ご意見の要旨（グループB）

## 「まちの将来像（案）」について

### ◆「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・「東京まなびまち」は、年代を超えて将来へのつながりを感じられ、幅広い世代のまなびの場を作ることにつながる点が良い
- ・“まなび”はやや堅い印象があり“プレイシティ”や“あそび”の方が親しみやすい
- ・“まなび”の中に防災や安全の視点を示せると良い

### ◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・駅前が“まちの顔”となる場所になってほしい

## 「まちづくり方針・取組（案）」について

- ・駅前に図書館やコミュニティセンター等の“文化拠点”が必要
- ・市民の多様な活動を支える使いやすい環境を整える
- ・歩行者・自転車・自動車が安心して移動できる環境を整える
- ・バスや自家用車で駅にアクセス性の向上が必要
- ・サイクリング拠点整備により周辺地域への回遊性・流動性を高める
- ・使いやすい駅前空間にするため、高架下や駅前広場の使い方など、実際に色々試してみることが必要
- ・駅前が目的地となり人が集まる空間づくりが必要

## <グループBのワークシート>

東大和市駅周辺

まちづくり意見交換会（第3回）

（令和7年11月11日）

## グループB

### 1. 「まちの将来像（案）」について

未来像のイメージ

プレイシティ

まなびまち Good?

安全

防災

まちの顔

駅前

まちの未来

まちの文化

まちの環境

まちの生活

### 2. 「まちづくり方針・取組（案）」について

目標Ⅰ 文化拠点

目標Ⅱ 交通利便性

目標Ⅲ 環境性

駅前の空間

歩行者・自転車・自動車の移動

バス・自家用車のアクセス

サイクリング拠点

まちの生活

# ◆ ご意見の要旨（グループC）

## 「まちの将来像（案）」について

### ◆ 「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・ 「東京まなびまち」という表現は、やや堅く真面目すぎる印象

### ◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・ 将来像には、新しさや親しみやすさがあり、遊び心や創造性を取り入れた表現がふさわしい〔例：アソビノバージョン（あそび+イノベーション）〕
- ・ 遊び心のあるまちづくりが必要
- ・ 人とのつながりや出会い・健康などを重視
- ・ 子育ては限られた期間であり、その後の人生の方が長いことを考慮

## 「まちづくり方針・取組（案）」について

- ・ 要素を詰め込み過ぎず、意図的に余白を残すまちづくりが重要
- ・ 余白を使ったイベントの開催など、市民がやりたいことを実現できる空間を整備（例：キッチンカー対応の水回り整備）
- ・ 駅前空間で様々なイベントを開催（例：ユニークなレース大会）
- ・ まちに出づらい中高年男性の居場所づくりが必要
- ・ 駅前の掲示板や地図をもっとカワイイものに
- ・ 歩道や自転車走行空間の整備が必要

## <グループCのワークシート>

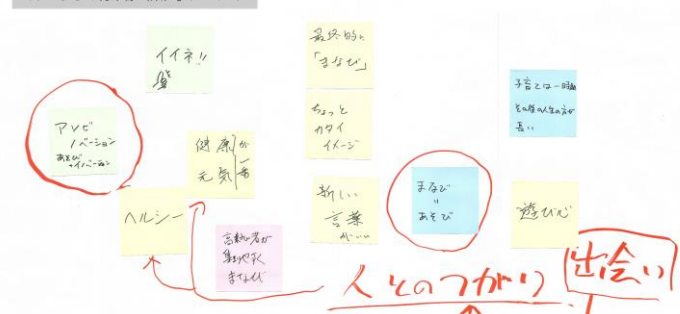
東大和市駅周辺

まちづくり意見交換会（第3回）

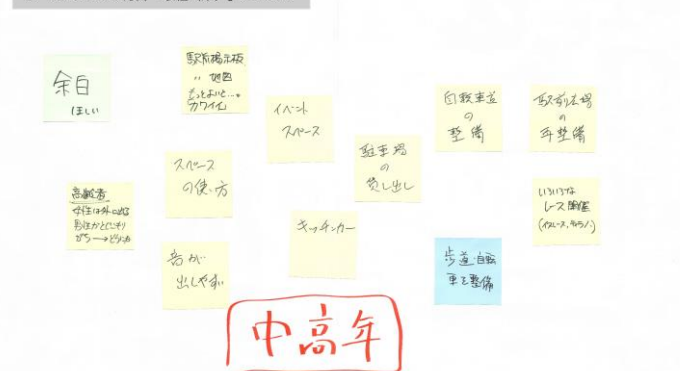
（令和7年11月11日）

グループC

### 1. 「まちの将来像（案）」について



### 2. 「まちづくり方針・取組（案）」について



# ◆ ご意見の要旨（グループD）

## 「まちの将来像（案）」について

### ◆ 「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・ 「東大和プレイシティ」は遊び心や活動性を表しており、スポーツ施設や飲み屋が多いというまちの特色にあっている
- ・ 東大和は落ち着いたまちのため、「東京まなびまち」のように“東京”と名乗ることに違和感がある

### ◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・ 多くの人が集まれる駅前空間を備えたまち
- ・ 駅前に学生が学び・交流・滞在できる施設が整ったまち

## 「まちづくり方針・取組（案）」について

- ・ 学生の居場所となる図書館・学習スペースのほか、飲食（ファストフード・カフェ）、行政サービス、交番などの機能が必要
- ・ 駅前の駐車場・駐輪場を地下化による駅前景観の改善
- ・ スポーツを活かした賑わいづくり（例：スケートセンターへの観客席設置、スケートボード広場の整備など）
- ・ 「高架下の夜市」のような取組を継続・発展させ、高架下の常時開放などによる利用促進につなげる
- ・ イルミネーションなど、写真映えで人を惹きつける取組を実施

## <グループDのワークシート>

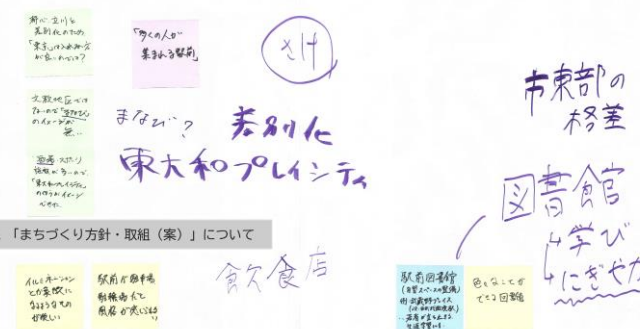
東大和市駅周辺

まちづくり意見交換会（第3回）

（令和7年11月11日）

グループD

### 1. 「まちの将来像（案）」について



### 2. 「まちづくり方針・取組（案）」について





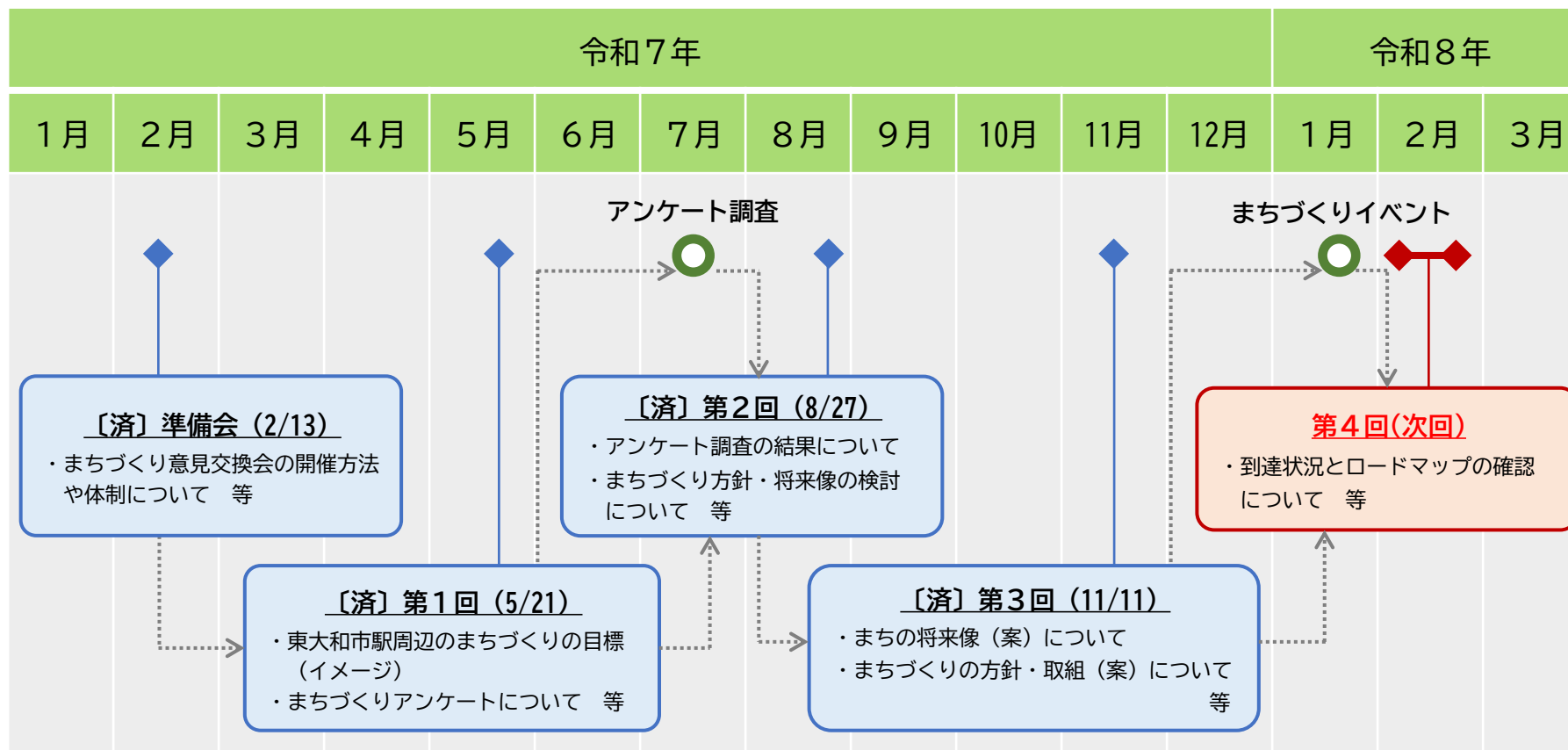
# ◆ グループワークでの主なご意見のまとめ

テーマ	主なご意見
「まちの将来像(案)」 について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京まなびまち」は、年代を超えて将来へのつながりを感じられ、幅広い世代のまなびの場を作ることにつながる点が良いなど、<u>好意的な評価が多かったがやや堅い印象</u>を受ける</li> <li>・まちの将来像は、<u>新しさや親しみやすさがあり、遊び心や創造性を取り入れた表現</u>がよい</li> <li>・「東大和プレイシティ」は、<u>遊び心や活動性を表している</u></li> <li>・駅前に<u>“まちの顔”となる場</u>をつくることが重要</li> <li>・ハード整備だけではなく、<u>ソフトを活かした変わるまちづくり</u>を進める</li> <li>・日常的に利用できる<u>“学び・交流・憩いの場”の充実</u>したまちを目指す</li> <li>・<u>子どもや子育て世代にとっても、魅力的なまち</u>を目指す</li> </ul>
「まちづくり方針 ・取組(案)」 について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちに<u>“余白”</u>を残すことで、イベントの開催など<u>市民がやりたいことが実現できる場</u>をつくる</li> <li>・図書館やコミュニティスペース、飲食、行政サービスなど、<u>市民が日常的に利用できる場所</u>の充実</li> <li>・駅前に<u>学生の居場所となるが学習スペース</u>の設置や、<u>学生が利用しやすい店舗</u>の誘致</li> <li>・駅前のスケートセンターなどを活かし、<u>スポーツの魅力</u>でまちににぎわいを生み出す</li> <li>・駅前広場や道路を再整備し、<u>歩行者・自転車・自動車が安全に移動できる環境</u>をつくる</li> <li>・個性的な店舗や写真映えスポットを増やすなど、<u>魅力的でおしゃれなまち</u>にする</li> <li>・駐輪場や駐車場の地下化など、<u>駅前に“まちの顔”にふさわしい景観</u>を整える</li> <li>・<u>都市計画道路の整備や用途地域の見直し</u>により、地域に活気をつくり出す</li> </ul>

# ◆ 今後の予定

- ・「今年度の検討の到達状況」や「次年度以降のロードマップの確認」等をテーマに、令和8年2月に第4回意見交換会を開催予定です。

## <意見交換会等のスケジュール>



まちづくり構想(案)の作成

※スケジュールは現時点での案であり、時期・内容は検討状況等に応じて変更する場合があります。